

Notion移行可否チェックリスト

判断するのは「会社ごと移すか」ではなく「その業務をどこに置くか」です。ひとつの業務を思い浮かべながら、当てはまるものにチェックしてください。そのまま印刷して、会議の場で使えます。

判定したい業務名	
記入日	

6つの質問

✓	質問	該当したら	点
	その業務には、申請・承認・差戻しの手続きが必要ですか？ 稟議、経費精算、発注承認など。誰がいつ承認したかを証跡として残す必要がある業務。	残す	3
	担当者ごと・レコードごとに、見せる範囲を厳密に分ける必要がありますか？ 「自分の担当分しか見えてはいけない」「この項目だけは管理者のみ」といった行単位の権限。	残す	3
	数千件以上のデータを集計・分析する用途がありますか？ 売上実績、在庫、検査記録など、件数が積み上がっていくデータ。	残す	2
	その情報を「探す」のに時間がかかっていますか？ 毎回どこにあるか思い出せない、人に聞かないと分からない、最新版がどれか分からない。	移す	3
	手順や判断の理由を、データと一緒に見たいですか？ 「この案件はどう進めるんだっけ」を、データを見ながらその場で解決したい。	移す	3
	AIに要約・検索・改善提案をさせたいですか？ 過去の対応履歴や議事録をAIに読ませて、答えさせたい・ネタを出させたい。	移す	2

チェックした「残す」の合計点		チェックした「移す」の合計点	
----------------	--	----------------	--

判定

点数	判定	そのあとどうするか
残す ≥ 3 かつ 移す ≥ 3	分けて使う	固い部分（承認・権限）と柔らかい部分（手順・文脈）が同居しています。データは現行ツール、手順と文脈はNotionに分け、リンクでつないでください。構築範囲が小さくなるぶん、分けた方が回収は早くなります。
残す > 移す	いまのツールに残す	承認・権限・データ量のいずれかが効いている業務です。移すと証跡や権限のコントロールが弱くなります。移行費をかける対象としても向きません。
移す > 残す	Notionに移す	探す時間・文脈・AI活用が中心の業務です。Notion導入で最も投資回収が早いのはこの領域です。
残す = 移す	どちらでも成立する	機能差ではなく「現場が実際に開くかどうか」で決めてください。開かれない側に置いた瞬間、その情報は死にます。

この業務について、次にやること

チェックが1つもつかなかった場合

そもそもツールで管理する必要がない業務かもしれません。まず「誰が・いつ・何を見たいのか」から整理してください。

この判定は自己診断用の目安です。実際の切り分けは、承認フローの本数や権限の粒度によって変わります。判断に迷う部分は saiquestion.com/notion-roi/diagnosis/ の無料診断でご相談ください。